



Urban Green

2023年10月16日プレスリリース

発信元：(公財)都市緑化機構
TEL:03-5216-7191

都市の緑3表彰 受賞者決定

「第43回緑の都市賞」「第34回緑の環境プラン大賞」「第22回屋上・壁面緑化技術コンクール」

緑豊かなまちづくりに貢献する市民団体、企業等を表彰します

(公財)都市緑化機構では、人々の暮らしに潤いと安らぎを与え、地球温暖化の抑制や生物多様性の保全に寄与する都市の緑地保全と緑化推進の普及啓発を目的とした3つの表彰事業「都市の緑3表彰」を実施しております。

このたび、厳正な審査の結果、内閣総理大臣賞をはじめとする各賞の受賞者を決定いたしました。

第43回緑の都市賞 《内閣総理大臣賞、国土交通大臣賞、他》

1981(昭和56)年に創設。緑豊かな都市づくりの推進を目的に、みどりを生かした環境の改善、景観の向上、地域社会の活性化等に先進的かつ意欲的に取り組み、良好な成果を挙げている市民団体、企業、地方公共団体等を表彰します。(P2-P4)

第34回緑の環境プラン大賞 《国土交通大臣賞、他》

1990(平成2)年に創設。同年に開催された「国際花と緑の博覧会」の理念を踏まえ、緑豊かな都市環境で育まれる人と自然とのふれあいやコミュニティの醸成等の実現に資する緑化プランについて、優秀者を表彰するとともに、そのプランの実現のための助成を行います。(P5-P8)

第22回屋上・壁面緑化技術コンクール 《国土交通大臣賞、環境大臣賞、他》


2002(平成14)年に創設。都市環境の改善と豊かな都市生活の実現を目的として、これまで緑化が困難とされてきた屋上、壁面等の特殊空間の緑化に積極的に取り組み、優れた成果をあげている民間企業、地方公共団体、個人等を表彰します。(P9-P12)

主催 (公財)都市緑化機構：会長 市川晃 東京都千代田区神田神保町3-2-4
(一財)第一生命財団：理事長 渡邊光一郎 東京都千代田区平河町1-2-10 ※
※ 緑の環境プラン大賞主催

第43回 緑の都市賞 受賞団体

応募総数27件、第一次審査会：2023年8月24日、第二次審査会：9月21日




◎内閣総理大臣賞 [1点]

部門	作品名/場所	受賞者名	概要	
緑の事業活動部門	シモキタ園藝部 (東京都世田谷区)	一般社団法人 シモキタ園藝部	小田急線線路跡地の再開発(全長約1.7km)で創出された「下北線路街」を中心に、植物と人とまちの新しい関係づくりをコンセプトにしたコミュニティ活動。創出された緑地の活用育成管理の他、様々なイベント運営や園藝学校の開催など植物とまちを結ぶ多彩な事業を展開している。ワーカーズコープをモデルとした社会改善事業の新たな取り組みを実践している点が高く評価された。	


◎国土交通大臣賞 [3点]

部門	作品名/場所	受賞者名	概要	
緑の市民協働部門	市民の森の維持・ 保全と市民の自然 体験活動 (埼玉県鶴ヶ島市)	特定非営利活動法 人つるがしま里山 サポートクラブ	鶴ヶ島市が地権者と契約した約15haの市民緑地等の管理を通じ、都市環境の保全、地域への環境体験の場を提供する等、20年の活動を通じ、子ども達の健全な育成について着実な成果をあげている。市内の里山について独自に分析し報告書を取りまとめる等、活動の成果の蓄積や情報発信にも努めている。	
緑の市民協働部門	市民参加型の間伐 と木材活用による地 域の豊かさの循環 (福岡県糸島市)	NPO 法人いとなみ	糸島市が所有する杉・ヒノキの市有林で市民参加型の皮むき間伐を行い、その材を地域で活用することで「森と人、海や暮らしとの繋がり」の普及を目的とした活動。市民、子ども、学生、企業、福祉施設、周辺自治体等とも関係を築き、木工、染めもの等の商品開発やSNS等を通じた様々な世代に関心を促す働きかけなど、活発な活動が評価された。	
緑の事業活動部門	大日本印刷株式会社 市谷の杜 (東京都新宿区)	大日本印刷 株式会社	本社社屋の建替えに伴い、約1万5千㎡の武蔵野の雑木林をイメージした「市谷の杜」を人工地盤上に創出した。緑地創出の計画には専門家を加え、社員も積極的に観察や維持管理を担い植栽管理の課題発見に努めている。長期的な視点で計画されている点、都内一等地で人工地盤上を肥沃な土壌で緑化したという点等が高く評価された。	



◎都市緑化機構会長賞 [3点]

部門	作品名/場所	受賞者名	概要	
緑の市民協働部門	多くの人が集い 広がるつなげる 里山再生 (茨城県結城市)	結城里山の会	荒廃していた薪炭林(コナラが優 占した平地林)の保全再生活動に 取り組み、子供たちが自然にふれ 安全に学べる里山づくりを実践し ている。適切な管理により、多様 な野草や生物の生育生息地の確 保、里山景観の維持など長期的 な貢献の実績が評価された。	
緑の事業活動部門	住友ゴム白河工場 の緑化推進・地域 社会貢献活動 (福島県白河市)	住友ゴム工業株式 会社 白河工場	1974 年操業開始の白河工場は 「自然との調和」「公害を出さない」 「地域との密着」のローガンのも と環境保全活動を継続。里山保全 活動や育苗した苗木を福島県主 催のイベント来場者ならびに近隣 の方々へ提供するなど、地域社会 貢献活動の実績が評価された。	
緑のまちづくり部門	官民連携によるグ リーンインフラを活 用したまちづくり (茨城県守谷市)	守谷市	グリーンインフラの概念を活用し たまちづくりを進めるため、総合 計画、都市計画マスタープラン、 緑の基本計画に反映し施策を展 開。2018 年、「もりやグリーンイン フラ推進協議会」を設立、官民連 携による緑地の保全・整備、普及 啓発活動等幅広く展開している。	

◎第一生命財団賞 [1点]

部門	作品名/場所	受賞者名	概要	
緑の市民協働部門	植草共生の森 (千葉県千葉市)	植草学園大学	2012 年から同学園敷地内の放置 林の整備を始め、10 年を経て里 山景観をとり戻した。在学生の学 びや寛ぎの場はもとより、地域住 民にも親しまれる場となっている。 同校卒業生の多くが教職に就くた め、自然の大切さを次世代に伝え る良い教材となっている。	

◎奨励賞 [2点]

部門	作品名/場所	受賞者名	概要	
緑の市民協働部門	芝のはらっぱ (東京都港区)	北四国町会 芝の はらっぱ実行委員 会/三田の家有 限責任事業組合	都心の住宅街に、誰もが自由に過 ごせる交流の庭づくりを行う。町内 会による有休空地活用計画であり、 区の地域交流拠点と連携し、 住民参加型で計画、造成、日々の 運営管理を実施。地域住民発のイ ベント等への活用も進めている。	
緑のまちづくり部門	かつしか花いっば いのまちづくり (東京都葛飾区)	葛飾区	平成 25 年度から、区の基本計画 内で「花いっばいのまちづくり」を 設定し、区民と協働で推進してい る。現在は自治町会や商店街、学 校等によって、交流・地域活性化 等を目的に街角の 150 箇所以上の 花壇で活動が行われている。	

第43回 緑の都市賞 概要

■目的

緑豊かな都市づくり・まちづくりを目指し、樹木や花などの「みどり」を用いた環境の改善、景観の向上、緑のリサイクル等に取り組み、緑あふれる施設づくり、街並みづくりに卓越した成果を上げている市民活動団体及び企業等、並びに都市の緑の保全や緑化の推進にあたり個性的な施策に取り組み、顕著な成果を上げている地方公共団体を顕彰することにより都市緑化普及啓発の推進、地球にやさしい生活環境の保全、創出を図り、もって緑豊かな安全、快適な都市の実現に寄与することを目的としています。

■募集の対象

緑の市民協働部門	応募資格:主に市民団体 ボランティアを基本とした緑化活動で、地域の社会や環境へ貢献するもの
緑の事業活動部門	応募資格:主に民間事業者 ・民間、公共を問わず都市の緑の保全や創出を事業活動またはその一環として取り組んでいるもの ・NPO 法人等で、公園の指定管理者など活動の大半を委託事業として取り組んでいるものも含む ・学校や病院等で、業者委託として緑地の整備や管理を行っているものも含む
緑のまちづくり部門	応募資格:主に市区町村 都市全般の緑化に取り組み、その成果をあげているもので、地域の個性を活かした緑化を展開しているもの

■表彰

内閣総理大臣賞	1点	[賞状、副賞及び活動助成金(20万円)]
国土交通大臣賞	3点以内	[賞状、副賞及び活動助成金(15万円)]
都市緑化機構会長賞	3点以内	[賞状及び活動助成金(10万円)]
第一生命財団賞	1点	[賞状及び活動助成金(10万円)]
奨励賞	若干	[賞状及び活動助成金(5万円)]

※副賞の活動助成金は「緑の市民協働部門」の受賞団体のみを対象。

■スケジュール

募集期間	2023年4月1日～6月30日	入選発表	2023年10月16日
審査会	一次:2023年8月24日 二次:9月21日		

■審査委員

委員長	榊山 紘一	公益財団法人渋沢栄一記念財団 理事長
委員	天河 宏文	国土交通省 都市局長
	池邊このみ	千葉大学大学院園芸学研究院 グランドフェロー
	北奥 郁代	一般財団法人第一生命財団 常務理事
	佐藤 滋	早稲田大学 名誉教授
	篠沢 健太	工学院大学建築学部 教授
	野口 智子	ゆとり研究所 所長
	堀内 保潔	一般社団法人日本経済団体連合会 産業政策本部長
	柳井 重人	千葉大学大学院園芸学研究院 教授
	榊野 良明	公益財団法人都市緑化機構 専務理事

■主催等

主 催:公益財団法人都市緑化機構

後 援:国土交通省,総務省,環境省,全国知事会,全国市長会,全国町村会,第一生命保険株式会社

特別協賛:一般財団法人第一生命財団

協 力:日本商工会議所,公益社団法人日本青年会議所,一般社団法人日本公園緑地協会,

一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会,一般財団法人公園財団,

一般財団法人日本造園修景協会,一般財団法人日本緑化センター,公益財団法人河川財団,

一般社団法人日本建設業連合会